

木更津市消防団だより

回 覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2009年10月発行
VOL.8



「纏」 まとい

2009.10月号

初の女性団員紹介

木更津市消防団 国崎信江

今年度より木更津市消防団第3分団第3部(中尾伊豆島地区)に入団しました。昨年県外から転居してきました。地域の方と親しくなりたい思いと防災の仕事をしている関係で以前から関心のあった消防団への入団を希望しました。

まだ右も左も分からない状況ですが、活動を通じて地域における消防団の必要性を感じています。火災現場での消火活動が迅速かつ効果的に行えるよう日ごろから訓練や地域の水利の点検、防火水槽の掃除など地道な活動を重ねています。日本は災害の多い国ですが、大規模災害が発生した場合公的機関だけでは被害を軽減できません。過去の震災で地域の消防団の活躍が語られています。地域との密着した活動があつてこそだと思います。活動はやりがいと楽しさがあり、できるだけ長く頑張りたいと思っています。

女性消防団員は、全国で約1万8千人、県内では約430人の方が活動されています。今後ますます必要とされる存在です。

見たことありませんか?

早出し大会と出初式!

☆消火技術の向上を図る

早出し放水競技大会

11月8日(日)に行われます。早出し競技とは、消防活動上消火の重要性を考慮し、速やかに火を消すための技術を得るための大会です。

☆新年の初行事

平成22年消防出初式

1月17日(日)に開催いたします。当日は、木更津鷹職組合による梯子乗り、消防団・企業の自衛消防隊の演技及び消防本部による救助演技を予定しております。また、消防広場では、消防車との撮影会及びお絵かきコーナーや煙体験コーナーなど、お子様が楽しむ催し物も用意してあります。



早出し大会、出初式とも、木更津市役所西側駐車場にて開催いたします。ぜひ、お誘い合わせの上お越しください。

分団紹介

4分団(岩根地区)

分団長 鳥海博之

岩根地区はJR巖根駅を中心に線路の西側を1部、東側を5部、7部の7個部からなり、ポンプ自動車2台、小型ポンプ車5台の計7台で当地区を担当しています。

今年度の在籍人員は97名で、20代、40代の団員から成り立っています。

岩根地区ってどこ

当地区西側には、久津間海岸、江川海岸があり、潮干狩りが大変有名で、シーズンの5・6月には、多くの観光客で賑わいます。

また、中里地区には陸上自衛隊、岩根西地区には航空自衛隊、江川地区には海上自衛隊の駐屯地及び補給所の施設があり、陸空海の施設が同じ市内にあるのも珍しく大変有名です。

海上自衛隊から航空自衛隊にかけて、幅の広い道路があり、百間道路と呼ばれ、祖父母の話しにより、航空機の滑走路にも使用できる様に作られた道路とも言われています。このような岩根地区ですが、地域の皆様のご理解、ご協力を

頂き、今後も消防活動を行なっていきたいと思っております。

4分団役員紹介

分団長 鳥海博之
副分団長 星 泰斗
1部部長 野口 雄悟
2部部長 山口 雅博
3部部長 市原 智嘉
4部部長 時田 薫
5部部長 吉岡 秀樹
6部部長 羽田 一城
7部部長 齋藤 尚樹



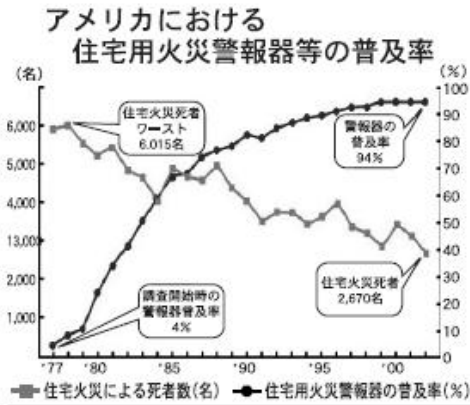
4分団地区消防団管轄地域

	管轄地域	員数	ポンプ種別
分団	岩根地区全域	3	
1部	中里地区	14	ポンプ自動車
2部	江川地区	14	小型ポンプ車
3部	久津間地区	16	ポンプ自動車
4部	万石地区	12	小型ポンプ車
5部	住吉地区	11	小型ポンプ車
6部	西山地区	11	小型ポンプ車
7部	高柳地区	16	小型ポンプ車

あなたの代わりに 見張ります！

住宅用火災警報器は、目の届かない場所も、寝ている間もあなたに代わって24時間休むことなく見張り、火災の前兆を感じたときは、大音量で周りに火事の危険をいち早く知らせてくれます。たったこれだけのことで、これが被害を最小限に食い止めるための最も有効な手段です。火災警報器が、実際に役立つということを証明してくれる例を紹介します。

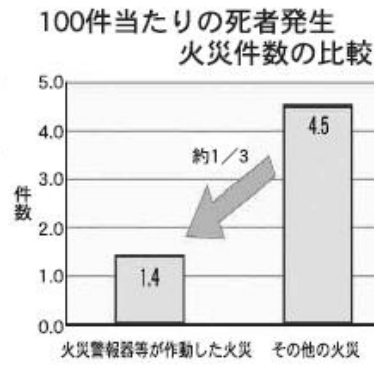
1970年代のアメリカでは、住宅火災による死者の半減を目標に、簡易型の火災警報器を一般住宅に普及させるキャンペーンを大々的に行いました。



70年代初めには4%程度の普及率だったが、徐々に家庭へ浸透し、火災による死者の数は年々減少傾向を辿っています。

そして、2002年には94%の家庭に設置されるまでになり、その年の死者数は2670人と、目標であった「死者半減」を見事に達成しています。

日本でも火災が発生した際に、火災警報器が設置されていた場合では、死者発生率が1/3になるといいうデータがあります。



これらのデータからでも、火災警報器は確実に効果があるということがおわかりいただけると思います。

木更津市では、住宅用火災警報器の設置が義務付けられていますので、みなさんも、早めの設置をお願いします。

地震災害時の 活動をマニュアル化

地震発生時に甚大な被害が生じた場合の団員の召集や活動体制などを「木更津市消防団地震災害対応マニュアル」にまとめました。消防団では以前から初動的な体制や活動は長年の慣習によって運営されており、組織的で迅速な対応が難しいことからマニュアル化しました。これは全国でもほとんど例がありません。

このマニュアルは、木更津市内において、震度5弱以上の地震が発生した場合を想定し、団長の指揮のもと、消防団が非常配備体制を取るための非常召集や住民の安否確認、または消火活動や人命救助活動など団員としてとるべき行動を明記しています。

これを期に団員が組織的に迅速、かつ円滑で効率的に行動されることを期待するとともに、市民などの安心・安全の中心に消防があることを念頭に、団員のスキルアップや若手育成にも役立つものと考えております。

「木更津市消防団地震災害対応マニュアル」は、木更津市公式ホームページから閲覧できます。

君津支部消防操法大会

（財）千葉県消防協会君津支部主催「第30回君津支部（4市）消防操法大会」が7月4日（土）、君津市文化ホール駐車場にて開催されました。

木更津市からは、ポンプ車の部に1分団1部（中央地区）と、小型ポンプの部には5分団2部（下矢那地区）が出場し、放水の正確さや時間など、日頃鍛えた技術や規律を競いました。

競技の結果

- 《ポンプ車の部》
- 優勝 袖ヶ浦市消防団
- 準優勝 君津市消防団
- 3位 木更津市消防団
- 4位 富津市消防団
- 《小型ポンプの部》
- 優勝 君津市消防団
- 準優勝 袖ヶ浦市消防団
- 3位 富津市消防団
- 4位 木更津市消防団



行事予定

- 木更津市総合防災訓練 10月
- 第32回早出し放水競技大会 11月
- 歳末特別警戒 12月
- 平成22年消防出初式 1月
- 春季消防演習 2月

消防団員募集!

木更津市消防団では、「私たちの街、木更津を皆の力で守る」目指せ「ゼロ災害木更津」というスローガンを掲げ、活動しております。

私たちの街、木更津を共に守る仲間を随時募集しております。お問い合わせ先

木更津市消防本部消防総務課
☎(22)0119
またはお近くの消防団まで

平成21年 火災件数 (8/31現在)

火災種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
建物火災	3	5	6	4	1	2	2	6	29
車両火災	1	2	3	1	0	0	0	1	8
林野火災	0	0	1	1	0	0	0	0	2
その他	1	0	2	0	0	0	0	1	4
合計	5	7	12	6	1	2	2	8	43